

特講・社会福祉学13 (福祉産業論)

	単位数	履修方法	配当学年
	1単位	S	1年以上
科目コード	DT2213	担当教員	江尻 行男

※この科目は2017.12/23・24の仙台会場で受講が可能です。受講希望者は11/15までに履修登録とスクーリングの申込みが必要です。

■スクーリングで学んでほしいこと

- ・福祉の慈善性ではなく産業性、ビジネス性および営利性という現実について学ぶ。
- ・障害者向けの福祉産業については特に取りあげないが、この場合での産業性・ビジネス性もあることを学んでほしい。

■到達目標

福祉産業の概要について説明できる。

■スクーリング講義内容

回数	テーマ	内容
1	福祉産業とはいかなる産業か	(1) 福祉産業の主たる対象 ①高齢者 ②障害者 ③その他 (2) 高齢者福祉産業進展の背景
2	高齢者福祉事業の構造と形態	(1) 元気高齢者向け事業の拡大・発展 (2) 介護事業の構造と産業的特徴
3	介護サービス事業の発展	(1) 介護保険制度の導入と介護産業の拡大 (2) ①施設介護サービス ②在宅介護サービス
4	介護製品等の産業の進展	(1) 介護製品等の開発と生産ならびに流通 (2) 高齢者食(介護食)事業の展開
5	介護サービス事業の経営戦略 —主として訪問介護ビジネス戦略—	(1) 事業拡大化戦略 (2) マーケティング戦略 (3) 人事・労務・雇用戦略 (4) 財務戦略 (5) その他
6	介護経営上の諸問題	(1) 2025年問題と介護人材不足と確保の問題 (2) 介護リスクマネジメント (3) 介護の海外輸出 (4) 介護事業の進展(国際化と地方化) (5) その他
7	シニアによるビジネスの起業化 —高齢者がビジネスの主役—	(1) 高齢者が日本の産業を支える(真の生涯現役社会の形成) (2) 過疎地、被災地での高齢者起業 (3) その他
8	今後の展望	成長期待産業から成長産業へ
9	スクーリング試験	

■スクーリング 評価基準

授業参加状況50%+ スクーリング試験50%

■スクーリング時の教科書・講義の進め方

レジュメを配付

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10時間）

講義内容のうち関心のあるテーマについて、自分なりに学びたいことを考えてきてください。

■スクーリング事後学習（学習時間の目安：20～25時間）

介護人材の不足と確保について学習を深めてください。

■「卒業までに身につけてほしい力」との関連

とくに「基礎的知識」「応用的知識」「創造的思考力」を身につけてほしい。